



だてしん 半期ディスクロージャー誌

2025年4月1日～9月30日



当金庫営業エリア産である「伊達野菜」と当金庫取組みの「ICTを活用した地域農業支援」の様子を表紙にしております。

DATE

伊達信用金庫

だてしん半期ディスクロージャー

当金庫の2025年9月期（2025年4月1日～9月30日）における半期情報についてお知らせいたします。

なお、以下に掲げる開示項目は、当金庫任意の情報として開示しております。また、各計数については会計監査人による監査を受けておりません。

■ 預金者別預金残高

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年9月末	増減額
個人預金	126,796	124,754	△ 2,042
法人預金	28,525	30,531	2,006
金融機関預金	105	148	43
公金預金	12,555	17,625	5,070
合計	167,983	173,060	5,077

■ 貸出金業種別残高

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年9月末	増減額
製造業	1,384	1,288	▲ 96
農業、林業	524	542	18
漁業	85	98	13
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-
建設業	5,612	5,557	▲ 55
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	49	61	12
運輸業、郵便業	1,242	1,289	47
卸売業、小売業	2,658	2,624	▲ 34
金融業、保険業	341	331	▲ 10
不動産業	10,480	10,703	223
物品賃貸業	269	246	▲ 23
学術研究、専門・技術サービス業	125	100	▲ 25
宿泊業	936	933	▲ 3
飲食業	638	648	10
生活関連サービス業、娯楽業	577	558	▲ 19
教育、学習支援業	38	23	▲ 15
医療、福祉	2,922	2,846	▲ 76
その他のサービス	2,897	2,848	▲ 49
小計	30,785	30,702	▲ 83
地方公共団体	8,517	7,615	▲ 902
個人	15,328	15,487	159
合計	54,630	53,805	▲ 825

■ 損益の状況

(単位：百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
業務純益	124	208
経常利益	208	36
当期純利益	172	34

■ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2025年3月末	47	47	25	100.00	100.00
	2025年9月末	40	40	20	100.00	100.00
危険債権	2025年3月末	2,587	2,469	1,758	95.45	85.82
	2025年9月末	2,847	2,655	1,894	93.23	79.78
要管理債権	2025年3月末	0	0	0	0.00	0.00
	2025年9月末	0	0	0	0.00	0.00
三月以上延滞債権	2025年3月末	0	0	0	0.00	0.00
	2025年9月末	0	0	0	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	2025年3月末	0	0	0	0.00	0.00
	2025年9月末	0	0	0	0.00	0.00
小計(A)	2025年3月末	2,634				
	2025年9月末	2,888				
正常債権(B)	2025年3月末	52,333				
	2025年9月末	51,383				
総与信残高(A)+(B)	2025年3月末	54,967				
	2025年9月末	54,271				

■ 金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク

項番		△EVE	
		2025年3月末	2025年9月末
1	上方パラレルシフト	4,162	4,026
2	下方パラレルシフト	0	0
3	スティープ化	3,140	3,063
4	フラット化		
5	短期金利上昇		
6	短期金利低下		
7	最大値	4,162	4,026
8	自己資本の額	6,598	6,630

注. (1) 「金利リスクに関する事項」については、平成31年金融庁告示第3号（2019年2月18日）による改正を受け、2019年3月末から金利リスクの定義と計測方法等が変更になりました。

(2) 金利リスクの算定手法の概要

◆開示告示に基づく定量的開示の対象となる△EVE及び金庫がこれらに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する以下の事項

- ①流動性預金に割り当てられた金利改定の平均満期…1.25年
 - ②流動性預金に割り当てられた最長の金利改定満期…2.5年
 - ③流動性預金への満期の割当て方法（コア預金モデル等）及びその前提…金融庁が定める保守的な前提の反映により考慮。
 - ④固定金利貸出の期限前返済や定期預金の早期解約に関する前提…金融庁が定める保守的な前提の反映により考慮。
 - ⑤複数の通貨の集計方法及びその前提…計測対象となる主要通貨は日本円のみ。
 - ⑥スプレッドに関する前提（計算にあたって割引金利やキャッシュフローに含めるか否か等）
- ・SWAP金利を採用。将来キャッシュフローに対して、月末時点の市場金利情報を基に算出したディスカウントファクターを掛け合わせて算出した割引現在価値を用いて金利リスク量（△EVE）を算出しております。将来キャッシュフローを保有していない金融商品（期間の定めのないもの等）については、月末残高を現在価値とみなし、金利リスク量（△EVE）の算出は行っていません。

■ 業務純益

(単位：百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
実質業務純益	124	209
コア業務純益	472	337
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	472	337

- (注) 1. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
2. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

■ 自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2025年3月期	2025年9月期
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	6,490	6,520
うち、出資金及び資本剰余金の額	3,075	3,069
うち、利益剰余金の額	3,462	3,473
うち、外部流出予定額(△)	23	-
うち、上記以外に該当するものの額	△24	△22
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	116	117
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	116	117
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	6,606	6,637
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	8	7
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	8	7
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	8	7
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	6,598	6,630
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	48,574	48,722
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額		
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	2,968	2,968
信用リスク・アセット調整額		
フロア調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額		
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	51,542	51,690
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)÷(ニ))	12.80%	12.82%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

■ 所要自己資本の額

(単位：百万円)

区分	2025年3月期		2025年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
信用リスク(イ)	48,574	1,942	48,722	1,948
オペレーショナル・リスク(ロ)	2,967	118	2,967	118
総所要自己資本額((イ)+(ロ))	51,542	2,061	51,690	2,067

(注) 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

■ 有価証券の時価情報

(1) 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2025年3月末			2025年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	1,499	1,500	0	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	小 計	1,499	1,500	0	-	-	-
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	13,362	12,923	▲ 438	12,861	12,386	▲ 474
	社 債	7,674	7,457	▲ 216	7,662	7,453	▲ 209
	その他	1,700	1,657	▲ 42	1,800	1,757	▲ 42
	小 計	22,737	22,038	▲ 698	22,323	21,597	▲ 726
合 計	24,237	23,538	▲ 698	22,323	21,597	▲ 726	

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

(2) その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2025年3月末			2025年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	216	215	0	97	97	0
	国 債	100	99	0	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社 債	116	115	0	97	97	0
	その他	875	799	76	1,340	1,311	29
	小 計	1,091	1,014	76	1,438	1,409	29
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	14,996	16,038	▲ 1,041	17,763	18,819	▲ 1,056
	国 債	1,555	1,583	▲ 28	3,419	3,473	▲ 54
	地方債	8,205	8,902	▲ 697	8,149	8,813	▲ 663
	社 債	5,235	5,551	▲ 316	6,194	6,533	▲ 339
	その他	4,471	4,820	▲ 348	4,045	4,339	▲ 294
	小 計	19,468	20,858	▲ 1,389	21,809	23,159	▲ 1,350
合 計	20,560	21,872	▲ 1,312	23,247	24,568	▲ 1,321	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

(3) 市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年9月末
非 上 場 株 式	9	11
信 金 中 金 出 資 金	394	394
投 資 事 業 組 合 等 へ の 出 資	4	3
合 計	408	408

地域活性化等に向けた取組み

■ 農業関連支援にかかる取組み

《環境制御技術（ICT）の取組みおよび普及支援》

2021年から、当金庫営業グループ・アグリサポート担当が主体となり、西胆振地域の農家の皆様に向けて環境制御技術（ICT）の導入支援に取り組んでおります。

2021年8月から、伊達市、壮瞥町のハウス3棟（300坪）で始まった環境制御の導入は、2022年7棟（700坪）、2023年27棟（2,700坪）、2024年29棟（3,050坪）、2025年9月末時点で30棟（3,200坪）まで増加しており、これからも更なる普及が見込まれております。

《新規就農者支援の取組み》

当金庫営業グループ・アグリサポート担当では、2024年度より、壮瞥町の新規就農若手農業者を対象に、なす栽培における環境制御（ICT）の導入支援および栽培技術支援に取り組んでおります。

栽培1年目となる2024年度には、北海道におけるなすの収量目標7t/10aを大きく上回る13t/10aを達成しました。

2年目の2025年度は、18t/10aを目標としており、9月末時点で14t/10aと、すでに北海道内でもトップクラスの収量水準を達成しております。

今後も、当地域の基幹産業である農業のさらなる活性化と農業者の課題解決に向けて、役職員一丸となって取り組み、地域社会の発展に貢献してまいります。



環境制御ハウス ミニトマト



環境制御ハウス なす

■ 取引先支援に向けた取組み

当金庫では、経営改善や事業再生、事業承継など取引先企業が抱える様々な悩みに対し、地元企業の減少および地域経済の停滞を回避するため、外部機関や外部専門家と連携を図りながら企業の課題解決支援に積極的に取り組んでおります。

2025年上期は、経営改善10先、事業再生4先（うち上期完了1先、下期完了予定3先）、事業承継2先等への支援を実施し、地元企業の活性化に向けた取組みを展開しております。

その他にも、6月には、伊達商工会議所、北海道よろず支援拠点、(株)日本政策金融公庫、伊達市、豊浦町商工会、洞爺湖町商工会、壮瞥町商工会と連携した創業セミナーを開催しました。セミナーに参加した23名の方々は、創業や開業後の悩みごとや事業の進め方、人脈づくりなどの様々な課題に対するヒントや成功のポイントなどの講話に真剣に耳を傾けた他、参加者による熱のこもった情報交換が行われるなど、大変有意義なものとなりました。

今後も都度、地元企業に対し情報提供に努め、地域活性化に資する取引先支援を継続、強化してまいります。

地域貢献等の取組み

■ 【信用金庫の日】の取組みとして、「使用済み切手」「リングプル」を寄贈

当金庫では、毎年6月15日の「信用金庫の日」の取組みとして、お客様からご提供いただいた「使用済み切手」「リングプル」を伊達市内の団体へ寄贈しています。

今年は、「使用済み切手」約2,400枚を社会福祉法人伊達市社会福祉協議会様へ、「リングプル」約80kgを伊達身体障がい者福祉協会様へ寄贈させていただきました。

「使用済み切手」や「リングプル」は、それぞれ収集家、専門業者に買い取られたのちに、車椅子購入などの慈善事業資金となります。

趣旨にご賛同いただき、ご協力いただきました皆様、心より御礼申し上げます。

■ 社会貢献活動

以下の地域イベントや清掃活動などにボランティアとして参加いたしました。

- 4月20日(日) 伊達ハーフマラソン (伊達市)
- 5月24日(土) とうや湖ぐるっと彫刻公園清掃 (洞爺湖畔)
- 6月1日(日) とようら いちご豚肉まつり (豊浦海浜公園)
- 6月14日(土) 伊達市内の清掃活動 (伊達市)
- 6月28・29日(土・日) TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2025 (洞爺湖温泉地区)
- 6月29日(日) 室蘭東公園清掃 (室蘭市東町)
- 7月26日(土) 洞爺夏まつり (洞爺湖町水の駅他)
- 8月1・2日(金・土) 伊達武者まつり (伊達市)
- 8月23・24日(土・日) キャンプイベント「LOVE TOYA」(洞爺湖町)
- 8月23日(土) 室蘭市東町町内会夏の親睦会 (室蘭市東町)



伊達ハーフマラソン



伊達武者まつり

2025年度上期だてしんトピックス

4月

- 「第38回春一番伊達ハーフマラソン」 ボランティア

5月

- 「ANA洞爺湖マラソン2025」 ボランティア
- 住宅金融支援機構北海道支店より延滞整理優秀業務取扱金庫として感謝状授与

6月

- 献血の実施
- 「信用金庫の日」 の取組み
 - ・とうや湖ぐるっと彫刻公園清掃ボランティア（壮瞥町）
 - ・当金庫本店周辺清掃活動（伊達市）
 - ・リングプル、使用済み切手の寄贈
- 当金庫共催「創業セミナー」 の開催
- 第76回通常総代会の開催
- 「TOYAKOマンガ・アニメフェスタ」 ボランティア

7月

- 消防用設備操法フェスティバルの参加
- 北洋銀行とのATM相互無料開放
- 日本政策金融公庫との「危機事象発生における業務連携に関する覚書」 の締結

10月

- 「でんさいサポートデスク」 の開始

だてしん 「職域サポート契約」 制度

～従業員の皆様の福利厚生に是非ご活用ください!!～

当金庫と「職域サポート契約」を締結された事業所等にお勤めの皆様が各種ローンを優遇金利にてご利用いただける制度です。

また、「職域サポート対象者様専用WEBページ」では、資金使途がご自由な「職域フリーローン」をはじめとする、各種サービスの提供を行っており、さらに本制度をご利用しやすくなっております。

※職域サポート契約件数450先（9月末現在）



DATE

伊達信用金庫

発行/2025年11月

企画/伊達信用金庫 総務グループ ☎0142-23-3536

[ホームページ] <https://www.shinkin.co.jp/dateshin/>

[Facebook] <https://www.facebook.com/dateshinkin/>



HP



Facebook